



国際ロータリー第 2670 地区

高松西ロータリークラブ

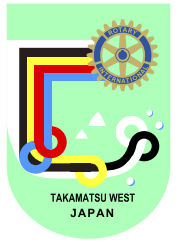
The Rotary Club of Takamatsu West



Weekly Report 2016-2017

創立	1969年4月14日
承認	1969年4月23日
チャーターナイト	1969年11月9日
発行	I T・広報委員会

会長	鏡村 泉	原上 谷	良義 正	則憲 紀
幹事	長 遠 稲	藤 井	直 伯	樹 康
副会長	S . A . A			



今週のプログラム	第 2320 回	4 月 14 日	
卓話:「地区大会にちなんで・・・」 泉谷会員			
担当者	プログラム委員会	例会場	J Rホテルクレメント高松

先週のプログラム	第 2319 回	4 月 9 日	
高松西ロータリークラブ・高松グリーンロータリークラブ合同花見家族例会			
担当者	親睦活動委員会	例会場	栗林山荘



鏡原会長挨拶



高松グリーンRC横井会長による乾杯



高松西ロータリークラブ・高松グリーンロータリークラブ合同花見家族例会



例会報告

・八十余名の参加による合同花見家族例会が栗林山荘で開催されました。
 鏡原会長のあいさつに続いて、高松西、高松グリーンの誕生日祝いの贈呈。
 横井高松グリーンロータリークラブ会長の乾杯でにぎにぎしく宴会が開始されました。
 皆様の普段の良い行いにより雨模様の予想を吹き飛ばし、晴れ間の除く好天の花見日和となりました。
 栗林山荘の岸田会員の心のこもった美味しいお料理、お飲み物に皆さんご満悦。
 玄関前では、島谷会員の特製焼きそばとジューシーな焼き肉もふるまわれました。
 石井親睦活動委員長の配慮の行き届いた手配で楽しい花見例会となりました。
 岸田会員、島谷会員、石井委員長お世話になりましたありがとうございました。

例会スナップ



4月14日 今日は何の日	今日生まれの有名人	
オレンジデー・パートナーデー	1986年 杏	1963年 今井美樹
1865年 リンカーン大統領暗殺事件	1984年 日馬富士	1958年 桜田淳子
1912年 タイタニック号が氷山に衝突	1970年 工藤静香	1937年 佐木隆三
誕生花	ペルシャギク、花言葉は“競争心”	
誕生石	オパール、宝石言葉は“幸福を得る”	

四つのテスト
言行はこれに照らしてから
1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会場 JRホテルクレメント高松
 高松市浜ノ町1番1号
 TEL(087)811-1111

例会日: 毎週金曜日 12:30~13:30 (第1例会のみ 18:30~19:30)
 今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのacroバトリーダーが必要です)
<http://www.88club.com/rc/2016pdf/04-14.pdf>

事務所
 高松市西の丸町10-15
 高松ホテル旅館料理協同組合内
 TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

ニコニコBOX

グリーンロータリークラブ様、大歓迎致します。 鏡原
 多くの方ご参加頂き、ありがとうございます。 石井
 多くの方ご参加頂き、ありがとうございます。 岡田(和)
 今年も栗林山荘の桜に会えました。 花苑
 誕生祝い頂きました。 稲井
 家内の誕生祝い頂きました。 加藤

合計 6 件

本 日 の 合 計 17,000円

2016-2017 年度 累 計 938,000円

メイクアップ

3月28日 高松東RC 木内 有友 島谷 山崎 江島 伊藤 磯崎
 3月29日 高松南RC 池上 石井 山崎 大西 江島 磯崎 伊藤
 浅原 岡村 福本 辻 石丸
 3月30日 高松グリーンRC 山崎 木内 大西 伊藤 藤田
 4月 4日 高松東RC 低田 松木 江島
 4月 4日 高松中央RC 山崎 伊藤 江島 植田
 4月 4日 観音寺東RC 長尾
 4月 5日 善通寺RC 長尾
 4月 5日 坂出東RC 池上
 4月 6日 高松RC 堀井 浅原 福本 岡村 石丸 辻 江島
 曾我部 低田
 4月 6日 高松グリーンRC 山崎 木内 大西 伊藤 藤田

例会変更

4月14日(金) さぬきRCは休会
 4月17日(月) 東かがわRCは芝桜富士に変更

出席報告

出席委員長: 浅原尚彦

会 員 数 /	52名	出席規準数 /	50名
出席者数 /	25名	欠席者数 /	25名
出席率 /	50.00%	ビジター /	0名
最終出席率 /	3月17日	53.06% →	87.76%

facebook

facebookでたくさんの写真を公開
 していますのでぜひご覧ください。
<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>



ワクチンの素晴らしい効果



John F. Germ
 2016-17年度 国際ロータリー会長

親愛なるロータリアンの皆さん、世界的には、先進国でも発展途上国でも乳幼児の死亡率は低下しており、平均寿命は延びています。1960年には、新生児1,000人のうち182人が5歳になる前に亡くなっていました。今日では、この数は43人にまで減っています。1960年、子どもが生まれた時、平均寿命は52歳でしたが、今年生まれた子どもたちは平均で71歳まで生きると考えられています。

当時も今も、子どもの人生を決定する主要因は、この世に生を受けた時にほぼ決まっています。生まれた場所、家族の学歴や経済的な事情、医療が受けられるかどうか。公衆衛生における最も重要な進歩の一つが世界中の国々に行き届いた今、すべての子どもに行きわたらせなければならぬものがあります。それは予防接種です。

ワクチンの接種により、ジフテリアや破傷風、風疹など、かつてはまん延していた疾病が世界中の多くの地域でほぼ根絶しています。ワクチンのおかげで、2000年以降、2,000万人の命がはしかから救われました。天然痘は根絶されています。次はポリオです。

30年前には、ポリオの症例数は全世界で年間約35万件と目されていました。2016年のポリオ発症例はわずか37件です。これは史上最低の記録です。安全で信頼性が高く安価なワクチンが広く使われるようになったため、この37人以外はポリオにかからずに済み、体がまひすることも、命を落とすことから免れました。

世界保健機関(WHO)によると、予防接種によって全世界で200万~300万人の命が救われていると推定されています。また、まひによる障がいと経済的損失という莫ばかりの大な負担も回避できます。とはいえ、私たちにはもっとできることがあるはずです。世界中のワクチン接種率を上げることで、さらに150万人の命が救えるのです。

4月24~30日に、ロータリーはWHO、ユニセフ、アメリカ疾病対策センターとともに世界予防接種週間の実施に参加し、ワクチンがグローバル医療に与える素晴らしい効果について人々の意識を高める活動を行います。今年のテーマは「Vaccines Work (ワクチンは効く)」です。ワクチンには効果があるのです。ワクチン接種率が上がれば、公衆衛生上の幅広い影響が得られます。ウイルス性肝炎を抑制し、抗生物質の必要性と抗生物質による耐性菌の発生率を下げ、より多くの子どもや若者たちに必要不可欠な医療を届けることができるようになるのです。健康な未来への最大の可能性をあらゆる子どもに与えるために、世界中のどの地域でも、定期的予防接種が重要であることに変わりはありません。

確かなことは何一つないこの世の中で、ワクチンは、「子どもたちを一生守る」という素晴らしい贈り物を与えてくれます。ポリオやほかの予防可能な疾病からすべての子どもたちを守るために共に活動することで、ロータリーは真に「人類に奉仕」しているのです。今の世代にも、これから生まれてくる世代にも。

次週のプログラム

第 2321 回

4 月 21 日

客話 藤田会員紹介お客様

担当者	プログラム委員会	例会場	JRホテルクレメント高松
-----	----------	-----	--------------